

令和7年度の重点課題

- ◆情意面での課題
○ 男子に比べて、運動やスポーツをすることが好きと 答える女子児童の割合が58.81%で60%を下回っている。
- ◆体力面での課題
○ 令和6年度の結果と比較すると、男女合わせて17項目が 平均値以下である。現段階では、男女共に長座座体前屈に課題がみられる。また、全体的に体の柔軟性が低い。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

- 運動の習慣化を図るために、毎朝3分間のなわとびタイムを実施する。
- 体力テストの種目の行い方の習得、体の使い方の習得を目的とし、空き教室を活用した運動施設(ジム)を整備する。
- 児童が外遊びを楽しみ、体づくり運動を通じて運動やスポーツに親しむ機会を作るため、外に遊びに行く機会として異学年で「わんぱくタイム」を設けて外遊びを推奨する。なお、わんぱくタイムの実施にあたっては、学年の発達段階や実態に合わせた運動遊びの場を作る。

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	18.69	18.81	38.94	46.63	39.94	9.71	155.31	15.69	53.50	第5学年	18.18	21.41	38.18	47.71	39.00	9.64	161.76	13.12	59.41

県平均値かつ全国平均値未満

令和8年度新体力テストの結果 県平均値(令和8年度)・全国平均値(令和7年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年																			

R8年度の県調査結果が判明した後、最新の情報を公表します。

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	70.00	26.67	3.33	0.00	第5学年	66.67	30.77	2.56	0.00

重点課題

情意面での課題

○女子
・男子に比べて運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が66.67%で70%を下回っている。

体力面での課題

○令和7年度の結果と比較すると、男女合わせて13種目が平均以上になったが、男子の4種目が平均以下である。特に、男子の20mシャトルラン、50m走に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○体育の授業で全身持久力・スピードを向上させるためにをサーキットトレーニングを実施する。
・なわとび、5分間走など
○児童が運動の楽しさを実感しながら、運動能力の向上が図れるよう、アクティブ・チャイルド・プログラムを実施していく。

体育の授業以外で行う取組内容

○継続して運動の習慣化を図るため、朝のなわとびタイムを実施していく。
○体の使い方を習得したり、基礎的な体力をつけたりするため、室内のジムを体育委員会で運営し、運動の啓発をするとともに楽しさが伝わるような企画を実施していく。

令和9年度の重点目標値

○運動やスポーツが好きと答える児童の割合を増やす。(男女ともに70%以上)
○男女全項目の数値を、県平均値、全国平均値以上にする。